

「次期保健事業システム開発に係る工程管理支援・調達支援等業務」調達仕様書に対する意見及び回答

No	調達仕様書・委託要領等	ページ	章	項番	記載内容	当該記載内容に対する意見又は質問	回答
1	仕様書	5	3	(3)	協会システム全体構成図	【質問】 本項目は、現行システムにおける保健事業システム刷新での見直し箇所を示しているもの理解しておりますが、その場合、インターネット用システム基盤上の「情報提供(加入者・事業主)」「情報提供(健診機関)」「健診機関向けWeb/APサーバー」も対象と考えられますが、認識相違ないでしょうか。	ご認識の通りとなりますが、こちらは令和8年1月時点での全体構成図となるため、刷新での見直し箇所は変更となる場合があります。
2	仕様書別紙1	7	4	(2)	④次期保健事業システムは、タイミングを分けて段階的にリリースする想定。令和10年1月リリースでは、①事業所ポータルVer1、②CRMシステム、③ナレッジマネジメントシステム/問合せチャットボットを、令和12年1月リリースでは、④次期保健事業AP/次期保健指導AP、事業所ポータルVer2、パートナーズサイトを予定している。	【質問】 「別紙1_次期保健事業システム想定開発スケジュール」を拝見させていただきますと、令和10年1月リリースでは、①事業所ポータルVer1、②CRMシステム、③ナレッジマネジメントシステム/問合せチャットボットは、事業者調達後もしくは、事業者調達中となっているため、本業務の対象は令和12年1月リリースでは、④次期保健事業AP/次期保健指導AP、事業所ポータルVer2、パートナーズサイトの認識でよろしいでしょうか。 【理由】 本業務の範囲を正しく把握したいため。	事業者調達中のシステムについても、事業者の提案書の評価に係る支援等業務が発生します。 業務範囲の明確化のため、役務を明記いたします。
3	仕様書別紙1	7	4	(2)⑤	⑤次期保健事業APIに組み込むAIについて、概念的検証実験(PoC)により導出された結果を踏まえ、要件定義の再定義を含め調達仕様書案の作成を行う。	【質問】 概念的実証実験(PoC)については、本業務内で実施を想定されていますでしょうか。もしくは、既に実施された概念的検証実験(PoC)の結果を調達仕様書案への反映が必要とのことでしょうか。 また、もし本業務内での実施であれば、概念的検証実験(PoC)のスケジュールは提案の範囲との認識でよろしいでしょうか。 【理由】 工数を正しく見積もりたいため。	本業務とは別業務として実施するPoCの結果等を踏まえて、受託者は次期保健指導APIに連携するAI構築・開発の調達仕様書案の作成・修正を行っていただく予定です。

4	仕様書	7	4	(2)⑤	次期保健事業APに組み込むAIについて、概念的検証実験(PoC)により導出された結果を踏まえ、要件定義の再定義を含め調達仕様書案の作成を行う。	【質問】 「要件定義の再定義を含め調達仕様書案の作成を行う」について、次の通りの認識で差し支えないかご教示いただけますでしょうか。 ①要件定義工程において作成された要件定義書案及び調達仕様書案は、当該工程の支援事業者により成果物として作成完了した後、本業務の受託者に引き継がれるものであること。 ②本業務の受託者は、①で引き継がれた成果物を基に、本公告に向けて、AI機能部分を含む全体について内容の更新及び最終化を行うこと。 ③最終成果物に係る品質責任(全体整合性の確保含む)については、当該成果物の更新有無にかかわらず、本業務の受託者が一体的に追うものであること。	ご認識の通りです。
5	仕様書	9	5	(1)⑦ア	協会システム中期更改等を含めた次期保健事業システム構築に関連する各工程においてプロジェクト全体の視点で想定されるリスクを抽出すること。	【質問】 「協会システム中期更改等を含めた」と記載がありますが、これは、「協会第4世代システムの構築等を含めた」ととらえて問題ないでしょうか。	ご認識の通りのため、修正いたします。
6	仕様書	13	6	—	次期保健事業システムについては、令和9年1月より開発を予定していることから、調査分析報告書等や要件定義書等を精読し、遅滞なく当該業務を開始できるよう準備を進めること。	【質問】 左記にある、調査分析報告書等や要件定義書等は資料閲覧に供される認識でよろしいでしょうか。 【理由】 資料閲覧可否を確認し、業務開始に向けて必要な準備等を正しく把握したいため。	ご認識の通りです。
7	—	—	—	—	—	【質問】 現行事業者から、どのような引継ぎを受けられるのかを教えていただくことは可能でしょうか。 【理由】 業務開始に向けて必要な準備等を正しく把握したいため。	各開発の仕様書や要件定義書一式のほか、これまでの検討経緯・残課題等の引継ぎ用ドキュメントを協会職員より引継ぎいたします。
8	委託要領	11	2	(1)	—	【意見】 本業務はクラウドサービスを利用される認識です、体制の中に、クラウドの資格(AWS Certified Solutions Architect—Professional、Microsoft Certified: Azure Solutions Architect Expert、Google Cloud Professional Cloud Architect、Oracle Cloud Infrastructure Architect Professional等)を保有する要員を含めることと求めることも有効かと思います。 【理由】 今回クラウドサービスを利用するため。	ご意見として受け賜ります。